

みことばの はたらき

箴言

22章17節

耳を傾けて、知恵のある者のことばを聞け。あなたの心を私の知識に向けよ。

私たちが神様のみことばを握って祈るとき、神様が仕事を始めてくださいます。これを神様の働きと言います。神様が働かれるようにみことばを握って祈る人は、どこにいても霊的戦いに勝利します。どんな現場でも神の国が臨むように変えることができます。そうすれば、他の人はできない私だけが出来る唯一の事をできるようになります。

このようになるまで、まず私を救うために神様がくださった福音のみことばを刻印する時間を持たなければなりません。目に見える証拠が何もなくても、その時間を止めてはいけません。そのようにする間に、問題と答えがくるでしょう。そのようなとき、落胆したり、浮き足立ったりせずに、神様のみことばを思い出しながらもっと祈ることが重要です。そのあとに成される神様の働きに従って行くためには、みことばをのがしてはいけません。このように、みことばに従って行くことがいやしのはじまりです。神様は、そのようにするレムナントを通して、死んでいく者を生かして、再創造の働きを見せてくださるでしょう。これからは、みことばの力によって、地の果てまでの証人の座につくように、みことばに、もっと耳を傾けましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、全世界をわがわがが覆っていますが、私はみことばだけを握って、神様の働きを体験する祝福の中にいるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

みことばの働きを体験するために備えるべきレムナントの姿勢について書かれている聖書のみことばがあります。声に出して読んで、なぞってかいて、神様のみことばの力が私に臨むように祈りましょう。

けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分が、どの人たちからそれを学んだかを知っており、また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。

II テモテ 3 章 14 ~ 17 節のみことば

きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび
準備する資料

かんしゃして かみさまに しゅうちゅうする レムナント

ルカ
24章 49節

さあ、わたしは、わたしの父の約束してくださったものをあなたがたに送りま
す。あなたがたは、いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまってい
なさい。

福音をなくしたイスラエル民族は、強大国の奴隷や捕虜の生活を繰り返して生きなけ
ればなりません。長い時間が過ぎて、ローマの属国になったときも、苦しい生活
を送らなければなりません。そのようなときに、オリーブ山でイエス様の最後の
時間をともに過ごした人々を通して初代教会がたてられました。

初代教会は、神様の願いである福音を伝えるみことば運動が始まった教会でした。
そこには、イエス様に従った人の中で、神様に集中する祈りの奥義を学んだ人々が集
まっていました。表の姿は弱くて足りないように見えたのですが、祈りの奥義を味わ
いながら福音の証人になった人たちです。神様は彼らを通して家庭と国をいやし、ロー
マ福音化の主役として用いられました。

レムナントは初代教会の人々のように、まずはじめに福音の契約をくださった神様に
真実に感謝する心が回復しなければなりません。神様のみことばが成就することを
毎日体験して、神様に集中して祈る時間を持ちましょう。私の熱心や努力で手に入れ
ることはできないのですが、上からくださる力によって、現場と世の中をいやし、未来
を変える証人になるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

かみさま
神様、ありがとうございます。毎日、福音のみことばに集中するように
導いてください。そして、ただ福音だけを話すまことの伝道者になります
ように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。
アーメン



いろを
ぬろう

わたしも初代教会の信徒たちのように、福音の目で問題を見ることが
できます。みことばを黙想するレムナントの絵を完成させて
福音で問題を見る、まことの集中がはじまるように祈りましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

かみさまが ちかい れいてき サミット

使徒

13章 47~49節

なぜなら、主は私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを立てて、異邦人の光とした。あなたが地の果てまでも救いをもたらすためである。』異邦人たちは、それを聞いて喜び、主のみことばを賛美した。そして、永遠のいのちに定められていた人たちは、みな、信仰に入った。こうして、主のみことばは、この地方全体に広まった。

サミット (summit) という単語は、山の頂上、山頂という意味です。聖書で、神様が時代を生かそうと選ばれた信仰の人物を示す言葉として使います。聖書のレムナント7人 (ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ) と出バビロンの主役たち (ダニエル、三人の青年、エステル) また、初代教会の人たちとローマ16章の弟子たちは、みんなサミット中でも霊的サミットでした。

神の子どもならば、だれでも聖書に記録された信仰の人物のような霊的サミットになることができます。霊的サミットは、とても重要な役割をします。神様と最も近づいて、目に見えない霊的流れを福音のみことばと祈りで変えることができます。

霊的サミットは、福音のみことばに集中しながら、どんなことでも祈る時間を持ちます。神様がくださった伝道と宣教のビジョンをおいて祈る時間を味わうのです。私もこのように霊的サミットに上がる時間を今日から持ちましょう。ある日、私を通して現場で始まった霊的サミットの霊的流れが全世界の237個の国に影響を与えているでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。霊的サミットとして呼んでくださったことを確認しました。毎日福音と祈りに集中する時間にいやされるように導いてください。そして、全世界の237個の国を心に抱く器を備えることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

さんび
しょう

04. わたしについてきなさい

作詞/作曲：ヤン・ジョンミン

♩=110 ca.

C Dm Em A7 Dm Dm/C G/B G



ついてきなさい あなたがたを

C Dm Em A7 Dm Dm/G C G C Dm



ひとをとるりょうしーしてあげましょー ついてきな

Em A7 Dm Dm/C G/B G C Dm Em A7



ーさい ただせいいいの ちからをうけーてーしょ



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび しりょう
準備する資料

わたしが じせだい でんどうしゃ

15 Dm Dm/G Csus4 C F G Em A7

う にん と な り ま す ー ち え も た な い ま ま で た

19 Dm G C7 Bb C7 F G Em A7 F D7

り な い ま ま で い い わ た し が み ち び き ま す わ た し が と も に い

24 Gsus4 F/G G Csus4 C

2. ま す ー



きょうの でんどう

あひと 会う人

じゅんぴ しりょう 準備する資料

また、ニムシの子エフーに油をそいで、イスラエルの王とせよ。また、アベル・メホラの出のシャファテの子エリシャに油をそいで、あなたに代わる預言者とせよ。ハザエルの剣をのがれる者をエフーが殺し、エフーの剣をのがれる者をエリシャが殺す。しかし、わたしはイスラエルの中に七千人を残しておく。これらの者はみな、バアルにひざをかがめず、バアルに口づけしなかった者である。」

1列王
19章 16~18節

北のイスラエルに神様のみことばが消えて、バアルとアシェラ偶像が文化になりました。このとき、神様が福音のみことばを発見したレムナントのエリヤを預言者としてたてられました。

偶像をおがんで、福音を伝える預言者を殺したアハブ王とイゼベル王妃は、伝道者エリヤも苦しめました。そのとき、神様がエリヤに次の世代をリードする次世代指導者レムナントのエリシャと、バアルにひざをかがめない7千人の弟子が隠されていることを知らせてくださいました。そして、神様はエリヤを福音の力で偶像文化を変えるみことば運動の証人としてくださいました。

エリヤの時のように、福音が消えた世界教会に偶像文化が入り始めました。このように乱れた世の中を福音で変えるために、神様が私たちを呼ばれました。私たちは、次世代伝道者として神様とともにいる幸せな時間を持っている神の子どもです。神様が私たちを、崩れた教会と偶像に染まった現場を生かして全世界の237か国の人に福音のバトンを渡すために導いてくださるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。福音が消えていく時代に、福音を持ったレムナントとして、福音のバトンを全世界で渡すレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

けいやくを にぎった レムナント せんきょうし

ローマ 16章 3～4節

キリスト・イエスにあって私^{わたし}の同労者^{どうろうしや}であるプリスカとアクラによろしく伝えてください。この人^{ひと}たちは、自分^{じぶん}のいのちの危険^{きけん}を冒^{おか}して私^{わたし}のいのちを守^{まも}ってくれたのです。この人^{ひと}たちには、私^{わたし}だけでなく、異邦人^{いほうじん}のすべての教会^{きょうかい}も感謝^{かんしゃ}しています。

神様^{かみさま}が私^{わたし}にくださった契約^{けいやく}を正しく知^しったときに、神様^{かみさま}が私^{わたし}を通してなされる世界^{せかい}福音化^{ふくいんか}という神様のビジョンと計画^{けいかく}を成し遂^なげてくださいます。この契約^{けいやく}を、何^{なん}度もの^{ども}がして忘れてしまうと、神様^{かみさま}が私^{わたし}にだけくださった夢^{ゆめ}を見ることができません。先生^{せんせい}に渡^{わた}された宿題^{しゅくだい}を忘れてしまうと、宿題^{しゅくだい}ができないのと同じです。

旧約聖書^{きゅうやくせいしよ}に預言^{よげん}されたキリストのみことばが、新約聖書^{しんやくせいしよ}でキリストが来^こられて成就^{じょうじゆ}しました。旧約時代^{きゅうやくじだい}には、王^{おう}、預言者^{よげんしや}、祭司^{さいし}を立てるとき、頭^{あたま}に油^{あぶら}を注^{そそ}ぎました。キリストは、この三^{みつ}つの職分^{しよくぶん}の働^{はたら}きをすべてなさった方^{かた}です。それゆえ「油注^{あぶらそそ}がれた者^{もの}」という意味^{いみ}があります。

キリストは、サタンに勝^かたれ、神様^{かみさま}に会^あう道^{みち}となり、すべての罪^{つみ}を解決^{かいけつ}されました。このことが女^{おんな}の子孫^{しそん}であるイエス様が来^こられて成就^{じょうじゆ}しました。この契約^{けいやく}をわかっていたプリスカとアクラ夫婦^{ふうふ}は、福音^{ふくいん}のためにいのちをかけて伝道者^{でんどうしや}を助けました。また、福音^{ふくいん}を持った弟子^{でし}をたてて、教会^{きょうかい}で多く^{おほく}の人^{ひと}に力^{ちから}を与^{あた}えました。いつも私^{わたし}はキリストの契約^{けいやく}を握^{にぎ}りましょう。この契約^{けいやく}を握^{にぎ}って、宣教師^{せんきょうし}を助^{たす}けて、伝道者^{でんどうしや}のために祈^{いの}る時^{とき}ごとに、レムナント^{レムナント}宣教師^{せんきょうし}になっているでしょう。

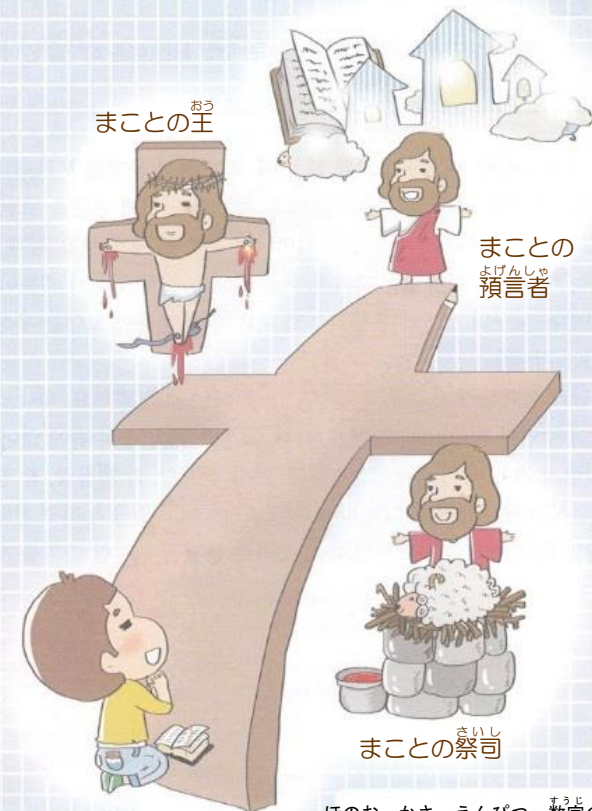
きょうのみことば

神様^{かみさま}、ありがとうございます。キリストの契約^{けいやく}を悟^{さと}って、契約^{けいやく}が成就^{じょうじゆ}した神様^{かみさま}の働^{はたら}きを見るレムナント宣教師^{レムナントせんきょうし}として成長^{せいちょう}することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}りします。アーメン



かくれている
絵をさがそう

まことの王^{おう}、まことの預言者^{よげんしや}、まことの祭司^{さいし}であるキリストの働^{はたら}きをなさったイエス様が、私^{わたし}に福音^{ふくいん}として来^きてくださいました。かくれている9個^この絵^えをさがしながら、福音^{ふくいん}であるイエス・キリストを深く黙想^{もくそう}しましょう。



ほのお、かさ、えんぴつ、数字^{すうじ}の1、3、8、
アイスクランディー、チョコレート、ひつじ

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶ
準備する資料

だれも しらない もんだい

使徒

16章 16節

私たちが祈り場に行く途中、占いの霊につかれた若い女奴隷に出会った。
この女は占いをし、主人たちに多くの利益を得させている者であった。

多くの宗教人と指導者が、偶像と宗教によって来る霊的問題を知らずに苦しんでいます。問題は、時代と国家をもってしても避けることができません。ニュースやインターネットの情報を見れば、より一層、あきらかに知ることができます。こういう問題が絶えず起きるのは、全世界の政治、経済、社会、文化をリードする人々が、神様を離れて来る原罪を知らないからです。神様を離れた人は、みんな何かをおがもうとします。それゆえ、目に見える偶像と宗教をつくるのです。

原罪は、神様とともにいなければならない人が、神様を離れたことを言います。神様がいない空いた場所にサタンが主人になるので、地獄の背景、わざわざ、のろいがずっと続くしかありません。ですから、神様がサタンと地獄の背景とわざわざに勝つまことの預言者、まことの祭司、まことの王であるキリストを約束して、送ってくださいました。レムナントは、キリストの奥義を味わって伝える伝道者として呼ばれました。これからは、だれも解決することができない問題を解決する準備を始めましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。だれも解決することができない問題を解決するキリストの祝福を味わう証人となりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

みことばを
適用しよう

この世の人々がまだ知らずにいる3つ問題があります。
下の（ ）にことばを入れて、福音で解決できる問題を
確認して、この世に知らせるチャンスがあるようにと
祈りましょう。

創世記3章

「私 中心に生きます」

神様なくともかまわない。
私が神になるよ。

神様とともにいなければ
ならない人間が、神様を
離れて_____が
あるようになりました。
たえられない苦しみの中に
いるようになりました

神様に会える道を開いてく
ださいました。その方が、
まことの_____
であるキリストです！

創世記6章

「お金が最高！」

お金がないと、なにも
できない。お金をかせげる
ならなにをしてもいいよ。

私がどんな_____を犯した
のかを知りません。
なにをしてもむなしくて
心がはっきり空いていて
うめることはできません。

神様が原罪を解決するため
に方法をくださいました。
その方が、まことの
_____であるキリスト
です！

創世記11章

「成功すれば最高になる」

神様なんてどこにいる。
成功すれば天まで
のぼれるよ。
そうすれば、
みんなから尊敬
されるよ

成功すれば、よく暮らせる
と思っていたのに…
どんどん苦しくなって、
わけのわからない問題が
来ます。
背景が_____です。

私の背景だった
_____の権威を
打ちこわした、その方が
まことの_____である
キリストです！

きょうのでんどう

会う人

準備する資料